



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第 64 号 2017/7/3 発行）

◆◆ <<http://www.iima.or.jp/>>



◇1. 理事長 渡辺博史 コラム◇

環境問題と金融危機？

<<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2017/20170703watanabe.pdf>>

トランプ大統領による米国のパリ協定からの離脱は、諸方面に大きな影響を与えているが、この影響を金融面に限って見ていきたい。（ただし、実際の離脱は少し先にしか起…

◇2. 評議員 眞野輝彦 コラム◇

政府債務拡大と貯蓄不足 — 2017 年度予算に思う —

<<http://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2017/20170703mano.pdf>>

6 月 18 日に通常国会が閉会した。安倍政権の公約「3 本の矢」の第一である金融緩和は、2 年で 2%物価上昇実現の黒田バズーカが発せられたが、4 年以上が経過したにもかかわらず…

■ホームページ 「IIMA の目」

短編コラム「IIMA の目」を、ホームページ最上部にて毎週初更新掲載しています。是非ご覧ください。

<<http://www.iima.or.jp/research/column/index.html>>

1. 「アジア・ファーストで行く「『円の国際化』」 武田紀久子
2. 「50 歳になるドイツの『魔法の四角形』と日本経済」 村瀬哲司
3. 「世界産業連関表が示すコンピューター・サービス業の現在」 森川央
4. 「原油価格低迷下で注目される産油国の歳入多角化」 竹山淑乃

■IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新

<<http://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>>

◀掲載内容▶

○IIMA Global Market Volatility Index

（グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数）

○購買力平価グラフ

(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円)

■今月の新着レポート

1. 「メキシコ経済の光と影 ～メキシコ経済の構造的弱点を探る～」 森川央

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2017/NL2017No_18_j.pdf

ラ米世界から最初の OECD 加盟国になり、世界 7 位の自動車生産国に躍進してきたメキシコ。華々しい成果の一方、製造工業を支える素材、部品産業の未発達。前近代的なインフォーマル部門の存在が大きいなど、課題も多く抱える。メキシコ経済の構造にフォーカスし、今後の課題を探る。

2. 「サウジアラビア経済の見通し」 志波和幸

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2017/NL2017No_17_j.pdf

サウジアラビア経済は依然として原油価格に左右される不安定な動向である。そのため、同国政府は「Vision2030」プロジェクトを発表し、2030 年までに脱石油依存の経済構造の構築に邁進している。当該レポートでは、そのプロジェクトの進捗状況を報告するとともに、それを阻む可能性のあるリスクについて述べる。

3. 「国民投票後も先行きが見えにくいトルコ経済」 潮田玲子

http://www.iima.or.jp/Docs//topics/2017/301_j.pdf

トルコでは 4 月に国民投票が行われ、大統領の強権化決定という結果に国内外の反応は賛否両論だった。また欧米との緊張関係、経済統計、治安に目立った改善がみられないことから、先行きは政治・経済ともに依然として慎重に捉える必要があろう。

4. 「政治の季節が近づくメキシコ」 森川央

http://www.iima.or.jp/Docs/topics/2017/300_j.pdf

メキシコ経済は足元まで安定しているが、依然対米関係には不透明感が残る。2018 年にはメキシコでも大統領選があり、対米関係への影響が懸念される。

5. 「中央銀行によるブロックチェーン技術を活用した資金決済システム構築やデジタル通貨発行への取組み」

志波和幸

http://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2017/NL2017No_16_j.pdf

金融機関の資金決済機能について、ブロックチェーン技術を用いた最新の事例・概要を説明するとともに、民間企業・コンソーシアムと中央銀行の現在の対応状況、および中央銀行による当該技術の将来的な活用について展望する。

IIMA では毎年外部からの研修生を受け入れています。今年も米国の大学院に留学中の中国人研修生を迎えました。ソブリン・ウェルス・ファンドの研究をしたいという意欲あふれる研修生に対し、部長以下研究員たちも知見を総動員して、実りある研修にしたいと考えています。

その他、欧州で行われる民間エコノミスト会議への出席、外部講師を招いてのコーヒー・タイム・ミーティング、受託研修の準備、外部での講演など、今月もさまざまな業務が目白押しです。

また各研究員が取り組んでいる外部からの委嘱調査も、最終段階に近づきつつあります。これらの調査結果は順次 IIMA のホームページに掲載していきます。

IIMA の活動をどうぞご期待下さい。

【バックナンバー】

<http://www.iima.or.jp/maimagazine.html>

【次号】

2017 年 8 月 1 日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱東京 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <http://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.